



にぎわう通りで夕涼み

7月7日㊦、銀座通りで「七夕まつり」が、海蔵寺では「七夕さんの縁日 in 海蔵寺」が開催され、飾り付けられた通りや境内は多くのお客さんでにぎわいました。



免税店を商店街で

7月5日㊥、外国人客向け消費税免税手続きカウンターの開設に向けて、駅前商店街の「紀州梅酒で乾杯。」で研修が行われました。カウンターは7日㊦に開設され、免税手続きが可能となりました。



自分を磨いて 魅力ある「自分」に

6月26日㊤、市民総合センターで、様々な出会いを結婚につなげることを目的とした「自分磨き講座」の第1回がスタート。27名が参加し、魅力のある自分になるための会話のこつなどを学びました。



県内初！ 臨時災害放送局でFM放送

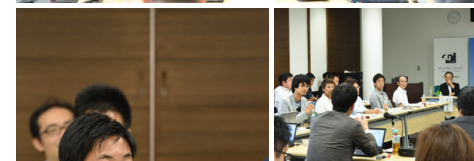
7月21日㊦、非常災害時に多くの方に様々な情報伝達をするため、NHK 和歌山放送局と連携協力を図り、FM放送の再放送に関する覚書の締結が行われました。県内初、全国では5例目となります。



扇ヶ浜の海開き！ 様々なイベントも開催

7月1日㊤、今年も田辺扇ヶ浜海水浴場で海開きが行われ、安全祈願神事後、牟婁保育所・みどり保育所・田辺第二小学校の子供たちが初泳ぎを楽しみました。この日は晴天で、参加した園児は「冷たいけど気持ちいい」と笑顔でした。17日㊤には、ビーチバレーボールフェスタが行われ、参加者は汗まみれ、砂まみれになりながらビーチバレーを楽しんでいました。

また、16日㊤からは、イルカふれあいイベント「南紀田辺ビーチサイドドルフィン in 扇ヶ浜」が開催。イルカに直接触れたり、一緒に泳いだりすることができるこのイベントは、8月17日㊥まで開催されます。



ビジネスプランの構築を 目指して開講！

7月16日㊤、たなべで「たなべ未来創造塾」の開講式が行われました。この事業は、地域課題の解決や地域資源の活用をビジネスの手法で考える人材の育成とビジネスモデルの創出を目指したものです。

当日は、オリエンテーションとして今後の予定が説明され、12名の塾生からは抱負を交えた自己紹介や、座談会などが行われました。市と共同主催者である富山大学地域連携推進機構長の鈴木氏は「地域の課題解決のヒントはどこかにある。皆さんもいろいろアイデアを出して田辺をもっと魅力あるまちにしていきたいと思います」と話しました。